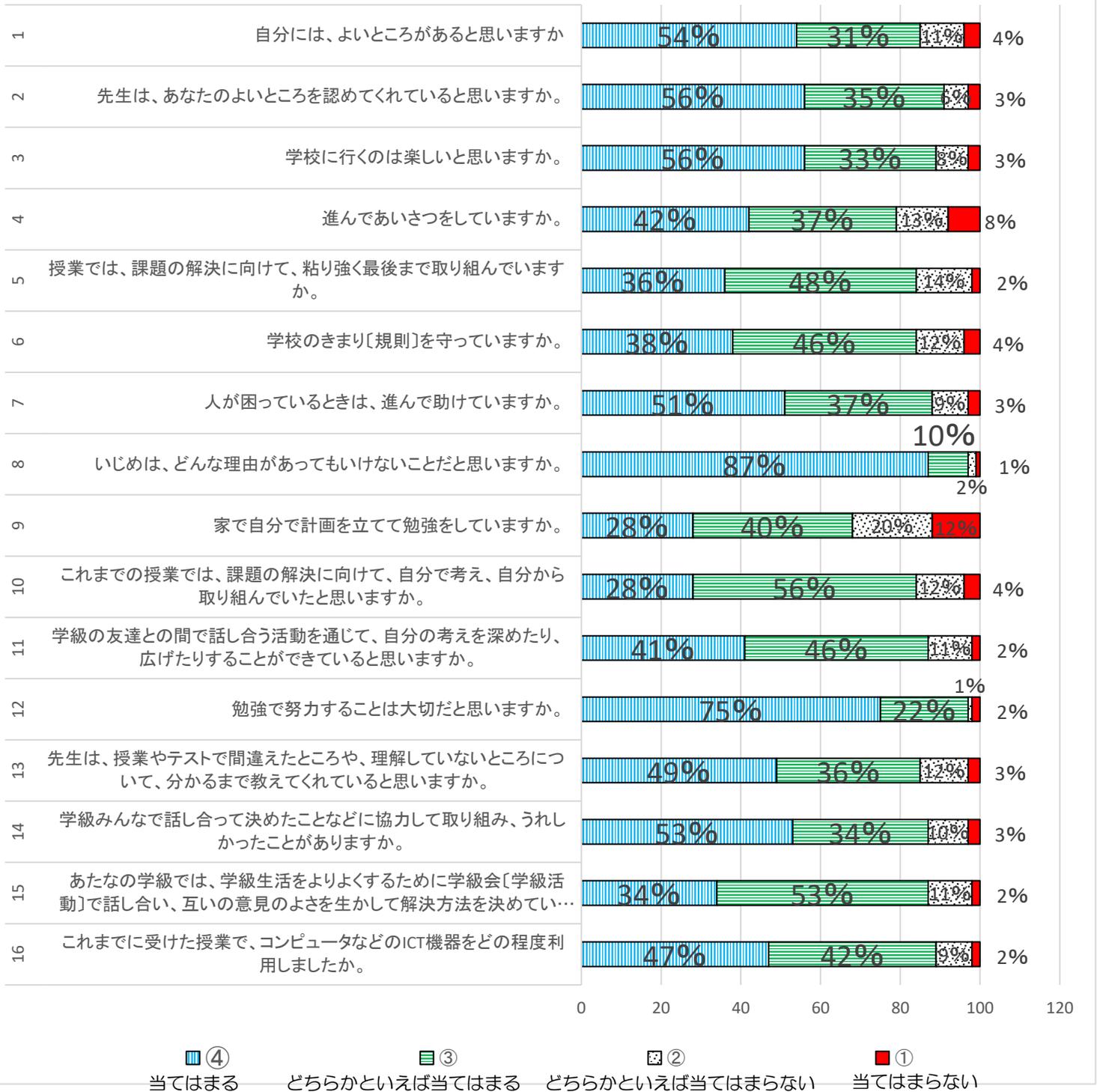


児童アンケート(全学年・12月)



○4、3評価を合わせて80%以上の項目が16項目中14項目で、「学校は楽しい」「自分は認められている」「いじめはいけない」「ICTの活用」等、全体的に7月よりも高い評価となっている。日々の充実した教育活動が繋がっている結果だと思われる。特に項目10「話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」は7月よりも8%高まっており、「協働的な学び」の授業実践の成果が表れていると考える。一方毎回課題である「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」は今回も68%と低い評価となった。但し、昨年度よりも評価は高まっているので、次年度以降も継続的に自学自習の指導、声掛けや賞賛を繰り返しながら、子どもたちが自学自習の取り組み方を身に着け、意欲や意識を高めていく取り組みを行い、着実に改善につなげていきたい。

また、評価の高い項目においても、2、1の評価になっている要因を把握し、改善に向けて取り組むことも必要である。